

中途退学者予備軍を減らすための SNSの可能性

宝田 直樹(朝日大学) 小林 桂子(東海大学)
河村 宣明(愛知東邦大学) 足立 静代(東京薬科大学)
佐々野 桂佑(青山学院大学) 山本 一心(京都産業大学)
高橋 修(日本事務器)



2. 予備軍を減らすには？

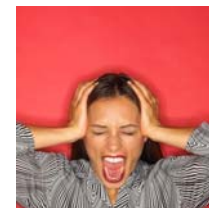
- ▶ 学生・教職員の情報交換による信頼関係の構築
- ▶ 学生同士の情報交換・友達づくりの場を提供
- ▶ 学生の居場所づくり
- ▶ 相談しやすい環境づくり
 - いつでもどこでも、夜中でも

⇒「大学独自の」SNSが必要



1. 中途退学者予備軍とは？

- ▶ 先生が合わない
- ▶ 学力不足
- ▶ イメージと違う
- ▶ 友達ができない
- ▶ 相談できない・聞く場所がわからない



・・・など



3. なぜ大学独自のSNSが必要？

- ▶ 大学ホームページは一方通行
- ▶ 「2ちゃんねる」などの掲示板は情報は豊富だが、信憑性に疑問
- ▶ 外部SNS(mixiなど)の場合は職員が介入しづらい



4. 活用されるためにどうするか

- ▶ **入学前から**アカウントを発行
 - 資料請求・オープンキャンパスなど
 - よりよく大学を知ってもらう、慣れてもらう
- ▶ **携帯電話**で利用できるように
 - 場所を選ばず利用できる
- ▶ **ポータル**と統合
 - 利便性が高まる
- ▶ **ポイント制**
 - 楽しみ♪ アバターがもらえる♪

5. 具体的な利用イメージ

- ▶ 教職員全員のプロフィール
 - 学生が気軽にメッセージを送信できる
- ▶ 公式コミュニティ
 - 大学側の窓口とする
- ▶ 入学前生向けコミュニティ
 - 友達を作ってオープンキャンパスに来る
- ▶ 学生によるコミュニティ
- ▶ 卒業生によるコミュニティ

⇒自分の目的に合わせて



まとめ

SNSの中での学生同士・教職員との情報交換により**信頼関係**が構築され、スムーズにキャンパスライフになじんでゆく。
それをきっかけに、**リアル**なコミュニケーションを図れるようになる。

さらに発展させるとSNSの情報をポートフォリオに流用し、**成長過程**として**振り返り**ができるようになる。

ご清聴
ありがとうございました